

我々も応援しています！



2021年初当選
衆議院議員
小野たいすけ氏

マンションデベロッパー出身の根本さんはマンション防災対策を具現化できる逸材だと確信しております。首都直下型地震はいつやってくるかわからない、しかしながらその具体的な策に着手できていないのが実態です。エレベーター閉じ込め対策を始めとした喫緊の防災対策の問題をしっかりリードしていくためには根本さんがが必要です。区民のみまさま、港区政対策委員 根本さんへのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



阪神淡路大震災 被災
世界防災フォーラム登壇
Kokua 代表
泉 勇作氏

根本さんとは住宅展示場と防災を掛け合わせた企画を一緒に実施させていただきました。今回のエレベーター閉じ込め政策も素晴らしい着眼点だと思います。マンションの多い港区では重要な課題であり、見落とされがちな災害時の閉じ込め対策は必ず誰かが挑戦しなければなりません。これは不動産と防災の両軸に向き合ってきた根本さんだからこそ実現できることだと思います。根本さんが、今後、港区の防災対策の推進を実行していくことを心より応援しております！

港区で生まれ、港区で育ち、港区を変える。

大学卒業後、デベロッパーに就職し、マンション開発を職業としてみて民間の力だけでは変えられない防災対策やマンションの老朽化問題について行政の仕組みを変える必要があると考えようになった。

震災時に想定される7日間の停電に対応できる防災対策、老朽化マンションの対策、今まで無策だった行政に新たな政策を提案し、港区に住む人の安心で安全な生活と資産を守りたい。

港区政対策委員

根本ゆう

プロフィール

- ◆1991年5月14日生まれ
- ◆聖徳学園三田幼稚園卒
- ◆港区立赤坂小学校卒
- ◆恵泉女学園中学校・高等学校卒

- ◆筑波大学卒(法学士)
- ◆宅地建物取引士
- ◆防災士



twitter



公式HP



選挙
ドットコム

公職選挙法の規定に基づき選挙人名簿により送付させていただいております。

機関紙

日本維新

号外

発行元：日本維新の会
連絡先：東京都新宿区四谷
3-4-8 シャンプル
戸張ビル4階
Tel：03-3226-0170

日本維新の会

港区政対策委員

31歳

根本ゆう

港区立赤坂小学校卒 筑波大学卒(法学士)

防災
政策

全てのマンションでエレベーター閉じ込め対応を1時間以内に！

住みたい、学びたい、育てたい、
憧れの街 **港区へ**

根本ゆうの政策提言



1. まちづくりに変革を。

- 災害時の区政によるマンション防災対策の実施
『エレベーター閉じ込めを想定した対応体制の整備』
- マンション資産を守るための、健全な管理組合運営への支援
- マンション資産を守る新たな暴力団排除条例の策定
- 築古マンションへの省エネ対策支援
- 路上喫煙に対する罰則導入

防災
政策

詳しくは中面へ



2. 結婚・子育て支援に変革を。

- 結婚による港区への転居への支援
- 出産費用の無償化
- 待機児童ゼロの先にある保育の質向上



3. 教育に変革を。

- グローバル教育促進の一環として小学校からの海外短期留学制度導入
- 港区立「中高」一貫校を作り、高度でシームレスな教育環境の構築
- 個性に応じた特別支援学校での能力開発教育の導入

災害時の区政によるマンション防災対策の実施 『エレベーター閉じ込めを想定した対応体制の整備』

1時間
以内に！

全てのマンションで
エレベーター閉じ込め対応を



首都直下地震被害想定、 8台に1台のエレベーター閉じ込めの 可能性あり

東京都は首都直下型地震等の被害想定で『強い揺れや停電等に伴い、約2.2万件(令和5年5月25日発表)のエレベーターが非常停止し、閉じ込め発生の可能性がある』と発表しました。

都内にあるエレベーターの8台に1台は閉じ込めが発生する可能性があるのです。わたしはこの問題に取り組む必要があると思います。



想像してみてください。エレベーター閉じ込めに、 防災キャビネットの設置だけで耐えられますか？



閉じ込められたら、救出まで真っ暗な個室で何時間、何日間も、場合によっては知らない誰かと耐えなければいけません。簡易トイレや乾パン、水が入った防災キャビネットがエレベーター内に設置されているだけで本当に安心でしょうか…

エレベーター閉じ込めの体験者のほとんどの方が、数十分閉じ込められるだけでもパニックになったと言います。

通常、エレベーター閉じ込めが起きた際の 対応方法とは？



エレベーターの閉じ込め救出は通常、エレベーター管理会社が行います。理由は、エレベーターの扉を開けるのは危険で、機種ごとの専門知識が必要だから、というもの。ホンネとしては事故が起きた際の責任問題があるからです。

しかし、エレベーターは専用の鍵さえあれば誰でも簡単に扉を開けることができます。もちろん安全性は担保しなければならない、それならば救出はプロに委ねることにしてエレベーターの扉を少しでも開けるのであればどうでしょうか。

すべてのマンションでエレベーター閉じ込め対応を1時間以内に
鍵をつかってエレベーターの扉を10cm開ける！

マニュアルに基づいて、
エレベーター扉の鍵を持ち出し、
扉を10cm開ける



閉じ込められた人への
声かけ



物資の支援は
開けたエレベーター扉から
直接やりとり



閉じ込めが起きた際には、いかにコミュニケーションをとりながらまずは「安心」な状況を早急に作り出すかが重要だと思います！エレベーター管理会社の救出を

ひたすら待つのではなく、閉じ込めが発生したら講習を受けた住民がマニュアルに沿って1時間以内に対応できるこの施策を港区に広げていきたいです。

マンションディベロッパー出身者だから言える マンションのホンネ

マンションの売主も、エレベーターメーカーもエレベーター閉じ込めが発生するリスクは言えないのです。それは販売への影響懸念や製品を否定することになるから。しかし、

リスクを事前に住民のみなさまにオープンにし、それを認識してもらった上で万一のために対応策をしっかり準備しておくという姿勢のほうが健全ではないのでしょうか。

エレベーター閉じ込め訓練の実施を港区内で今後展開予定

2023年は関東大震災から100年の年

今年3月11日にわたしの住むお台場のマンションでは、区と連携したエレベーター閉じ込め訓練を実施します。みなさまのマンションで、エレベーター閉じ込め対応訓練実施にご興味のある方は、下記連絡先までお気軽にお問合せください。詳細のご説明はもちろん、訓練の実施をサポートいたします！



エレベーター閉じ込め対応訓練実施風景 (itec24)

●港区政対策委員 根本 ゆう TEL.080-5743-3710 mail: nemoto-yu@outlook.jp